
なんちゃって最強騎士

1 0

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

なんちゃって最強騎士

【Nコード】

N7834M

【作者名】

10

【あらすじ】

予告しておりました小説です。

ぶろろーぐをご覧になってくださるとだいたいわかります。

第一話

めがさめると、窓から暖かい光がさしこんでます。

7月25日。夏です。

私、神埼カンナは今日も・・・

「おはようございます、ママ上^{うえ}」

てろてろと階段を下ります。私のお部屋は2階です。

「あらカンナ。早かったのねえ」

「2度寝したらいけないと思って」

「そうねえ、起きれなくなるものね」

うふふ、とママ上は笑いながら朝食作り。

自分のママ上に言うのもなんですが、自慢のお人です。

美人で、くるりくるりとカールのかかった明るい茶色の髪の毛は、とても38さいのものとは思えなくて。

朝ご飯を食べて、支度をして家を出ます。

今日は金曜日なので週の締め。

「いつてきます」

はい、とママ上のお返事。

ちなみにパパ上はたんしんふにんというやつです。

よくわかりませんが、ママ上によると

「男のひとが愛人をつくって一瞬の夢を見るとき」だそうです。
よくわかりません。

いろいろ考えていますとあっという間に学校です。

校庭では、みんないつも私をじろっじろみてこっそこそと何か話し合っています。

正直怖いです。

・
・
・

「今日も可憐だなあ、カンナさん」

「大和撫子ってあーゆう人のことなんだねー」

「あーあ・・・あたしもあんな容姿に生まれたかった!」

・
・
・

ほんと何なんでしょう。

もしかこれがいじめというやつですか??

私はどうしたら・・・。

カンナはじつとその場で固まっていた。

いつもながら、人々の視線が痛い様子。

しかしその視線は羨望のもので、

とても喜ばしいのだが。

カラスの毛のように茶色の全く含まれない髪の色、

端正な顔立ち、

ただようオーラが、

孤高の美女を演出させる。

正直とても近寄りがたい。

そんな調子で、中学も終わりに近づいた3年の夏なのに友達は何人もいない。

唯一話しかけてくれる、気になる男子・・・はいるのだが。

「おっはよ!カンナ」

城川佐季^{さき}くん、というクラスメート。

「お、おはようー!」

わ、わ、わ、佐紀君だ!!!!!!

挨拶してくれた・・・

やつぱり、やさしい。

「今日いつもより早いな?」

「ああ、うん、えと、早く起きちゃったから。佐紀君は?」

照れるなあ、男の子とはなすの。

「サキって呼んだらいいのに・・・律義だなあ。俺は委員会の仕事

」

顔が赤くなるのを感じます。

きつと佐紀君に守ってもらえる女の子って幸せ・・・でしょうね?

佐紀君、私のこと守ってくれたり・・・

あああああああつあああああだめだめだめ!!!!!!

だめですー!

おこがましいよ!私なんかに話しかけてくれるだけでも奇跡なのに。

・・・いつのまにか佐紀君はいなくなっていました。

残念なような、ドキドキがおさまってほっとしたような。

私も校舎に入ろう。

さつきよりみんなの視線があつまって・・・。

図書室でおとなしく読書でもすることにしましょう。

ー図書室ー

ふう。よかった誰もいなくて。

これでやっと落ち着いて過ごせる。

何を読もうかな??

「赤毛のアン」「人間失格」
の2つのどちらかにしましょう。

私的には「人間失格」というのがとても気になります。
でもでも、なんだかちよつとあんな表現があるとネットで見たよう
な・・・。

じゃあ、「赤毛のアン」
を読みます。

というのはフエイントで、
「人間失格」を読んでカンナは
おとなになります!!

えーっと・・・なになに

どかあああああああああああつあああん!!!!!!!!!!!!!!

「ふおおっ」
な、何の音!?

映画で聞いたような爆発音・・・いったいどこから・・・?
図書室から出てろつかのまどから身を乗り出すと、
黒い煙が向かいの校舎から!!
あそこには相談室があり・・・
相談室では、佐紀君たち放送委員が活動を・・・

「佐紀君ッ!!!!!!!!!!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7834m/>

なんちゃって最強騎士

2010年10月9日07時33分発行